後期分授業料免除申請のしおり

【大学院生用】

鳴 門 教 育 大 学 学 生 課 学 生 係

I. 対象者

- (1)経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- (2)前6か月間(令和2年4月1日から令和2年9月30日)において、学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡、又は当該学生もしくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合(退職金・保険金・損害賠償等の臨時所得がある場合は、免除が不許可となることもあります。)
- (3) 前記(2) に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

なお、次の者は選考の対象とはなりません。

- ① 現職教員
- ② 最短修業年限を超えた者又は申請の前年度に留年した者のうち、理由が病気・留学等の特別な事情によると認められない者(申請前に確認してください。)

Ⅱ. 評価基準

選考の基礎となる家計及び成績の評価基準は以下のとおりです。

○家計評価の基準

家計の評価は、世帯の1年間の総所得金額により行います。(住宅建設、その他の借財は考慮できません。)また、配偶者がいなく、父又は母がいる場合は、原則として独立生計者として認めることはできません。(私費外国人留学生を除く。)

経済的理由により授業料の納付が困難であることを認定するための家計評価基準については、所得の種類・特別控除額・世帯人数等により異なるため一律に説明することはできません。

○成績評価の基準

在学生 : 前年度までの成績 (4段階評価の成績換算値)

1年次生:出身大学の成績(大学院を修了していても、学部の時の成績)

私費外国人留学生1年次生:入試の成績

Ⅲ. 申請手続

(1)提出方法 原則として、学生課学生係へ本人が持参すること。

受付時間:午前8時30分から17時15分まで

(土日祝日は除く。)

ただし、新型コロナウイルスの感染防止等のやむを得ない理由により直接持参ができない場合は、郵便(特定記録もしくは簡易書留)による提出を認めます。特定記録もしくは簡易書留によらず発送した場合において、申請書類が学生課に届かない場合には、提出が無かったものと見なします。発送の際、郵便局で受け取った受領証は必ず保管しておいてください。

- (2) 提出期限 **令和2年10月15日(木)17時15分まで(厳守) 郵送の場合は、10月15日(木)必着**
 - 期限を過ぎた場合は一切受理できません。
- (3) 結果通知 学生用掲示板にて周知し、学生課学生係窓口で選考結果通知書を交付します。(12月下旬予定)
- (4)注意事項 授業料免除申請者は、**結果が判明するまでは授業料を納付しないでくだ さい**。(授業料免除申請者は、授業料口座振替申込書を提出していても 10月、11月の引落は行いません。)
- ・提出書類の内容等について各申請者に確認や質問をする時は、各人の学内メールアドレス(学籍番号@naruto-u. ac. jp)又は携帯電話へ連絡をしますので注意しておいてください。088-687-6○○○の電話番号から着信があった場合、大学のいずれかの部署からの電話ですので、電話に出られないときは折り返し連絡をください。
 - ・提出書類に関して分からないことがあれば、学生課学生係まで問い合わ せてください。

(電話 088-687-6119 E-mail kousei@naruto-u.ac.jp)

IV. 提出書類

【申請者全員が提出する書類】

(1)授業料免除申請提出書類チェック表

専攻・コース等,氏名,電話番号及び学籍番号記入し,書類不備がないか確認 してください。

「該当者(続柄)を記入」の欄に、該当者の続柄を記入しておいてください。

- (2)授業料免除申請書
 - ①氏名欄は,本人が自署してください。
 - ②免除理由欄は,必ず本人が詳細に記入し,欄が不足するときは裏面に記入するかもしくは別紙(様式自由)に記入して添付してください。
 - ③SEO 奨学基金用資金による修学支援について,支援希望の有無をチェックしてください。(私費外国人留学生を除く)
- (3) 家庭調書

必ず本人が記入してください。(家庭調書記入例 参照)

- (4) 住民票
 - ①R2.7.1以降発行のもの。
 - ②マイナンバーの記載がないもの。
 - ③同一生計内の「世帯全員」のもの。

なお「同一生計」とは、同居・別居を問わず申請者と生計を一にすることで、具体 的には、父母等と同居する家族全員及び就学や病気療養等により別居している家族 が該当します。(別居独立の兄弟姉妹は該当しません。)

- ※学資負担者の世帯と住民票が別であっても、生計が同一である人がいる場合はそれぞれの世帯全員の住民票と、生計が同一である旨を説明した書類を提出してください。 (本人及び就学者については提出しなくても構いません。)
- (5) 令和元年分所得証明書(最新の所得証明書)
 - ①収入の有無にかかわらず同一生計内の<u>世帯全員分</u>。 ※ただし、就学者は除く。独立生計者は本人分も必要。

②次表【収入を証明する書類の例】の「分類」に該当する者が世帯にいる場合は,所得証明書に加えて次表の書類を提出すること。

【収入を証明する書類の例】

【収入を証明する書			-1-			
分類	証	明	書	類	等	発 行 場 所
・令和元年(平成3年)中に就職した。 ・令和2年に就職(予定を含む)した者	者 ※年収見込 予 込)証明 れかを提 与がある	証明書の 書又は最 出してく ものと仮 はその旨	取得が困 新3か月 ださい。 (定して計 (音を書面(難な場合 分の給 ¹ ただし, 算しまっ	見込証明書 合は、月収(見 与明細書のいず この場合はず すので、賞与が 計通知書の写し	
 ・令和元年(平成3年)中に退職して者 ・令和2年に退職(予定を含む)した者 	た (見込) 証 (<u>支払われ</u> 予	明書			給日・支給額 <u>した証明書</u>)	勤務先 提出書類チェック表の 別表参照
年金・恩給等の登給者(予定を含む) 収票の写し (改定) 通	及び支 知書(給窓口発 ハガキ)	行の最 又は証	新の年金交付	. ,
無職無収入の者	無職無収入	の申立	書			申立者が作成
失業者	雇用保険受している場				給期間が満了 書)	ハローワーク
専門実践教育訓紹 給付金を受給し いる者		証明で	きる書類	į		ハローワーク
生活保護受給世帯	生活保護受	:給証明	書等(受	給金額カ	ぶわかるもの)	市区町村役場, 福祉事務所等
児童扶養手当を登 給している者	受 児童扶養手 (受給額の			等		市区町村役場, 福祉事務所等

(6) 令和元年分課税証明書(住民税課税状況の記載がある最新のもの) 課税の有無にかかわらず,同一生計内の世帯全員分 ただし,就学者は除く。独立生計者は本人分も必要。 ※「課税証明書」に所得金額の記載がある場合は「所得証明書」は不要。 (7)授業料免除関係調査票

事実をありのままに記入し、申請者全員が提出してください。

(8) アルバイト等収入報告書

収入の有無に関係なく申請者全員が提出してください。

(9) 封筒(長形3号)

結果通知を封筒に入れて交付します。

所属している専攻・コース等及び学籍番号・氏名を表面に丁寧に記入して提出してください。

【該当する場合に提出する書類】

(10) 出身高校の成績証明書(1年生のみ 私費留学生を除く)

出身大学の成績証明書を提出してください。(他の大学院を修了した者も同様) ただし、以下の申請において提出済みの場合、再度の提出は不要です。

- ・令和2年度入学料免除・徴収猶予申請 ・令和2年度前期授業料免除申請
- ・ 令和 2 年度日本学生支援機構奨学金 貸与奨学金又は給付奨学金の申請
- (11) 証明書(授業料免除状況)

この証明書は、就学者(兄弟姉妹)の授業料免除状況を証明するものです。

10月1日以降に発行されたものを提出してください。

※他の書類の提出期限と同じく10月15日(木)までに提出してください。

「授業料免除関係調査票」の「1.授業料免除状況」で「いる」と記入した者のみ,就 学者(兄弟姉妹)が授業料免除されているか否かにかかわらず提出してください。ただ し、高校生以下(高等専門学校生については3年生以下)の就学者は不要です。

(12) アルバイト料支払(見込)証明書

「アルバイト等収入報告書」でアルバイト等の収入を報告した人が提出してください。 アルバイト等の収入がある本人又は配偶者について、令和 2 年分 (1 月~12 月)の収入 (又は収入見込み) を雇用主に証明してもらってください。

ただし、令和元年(H31年)(H31.1.1~R1.12.31)に $_{
m T}$ ルバイトで得た金額と受給した 奨学金(返還の必要がないもの。貸与型奨学金は含まない。)の合計金額が 100 万円を 超えない場合は、提出の必要はありません。(「アルバイト等収入報告書」のみ作成して 提出してください。)

(13) 1か月当たりの生活費状況調べ

独立生計者と認められる者のうち、配偶者が無い者又は配偶者に十分な収入がないと思われる者は、令和2年度4月~9月の状況を記入してください。

それ以外の者の提出は不要です。

(14) その他

家族及び本人が次の区分欄に該当する場合は、各証明書を提出してください。

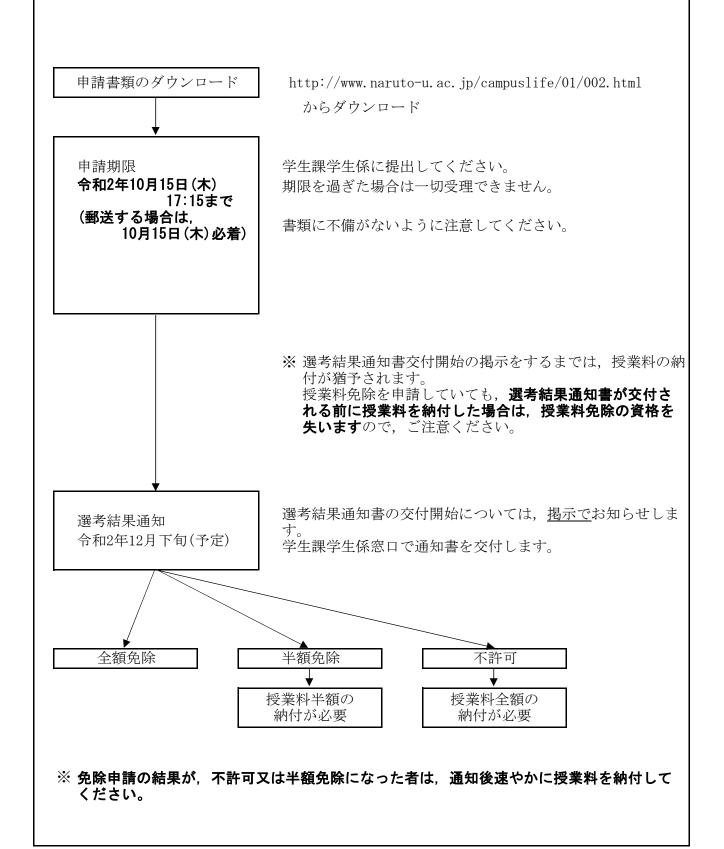
区分	証	明	書類	等	発 行 場 所
令和2年10月1 日現在で高校生 以上の就学者が いる世帯	(10 月 1 ※他の書 <u>日(木)</u> なお, 提出し (<u>ただ</u>	類の提出期) までに提 「証明書(ている場合 し, R 元年	E学証明書 発行日のもの) 期限と同じく 出してくださ 授業料免除状 は提出不要で 度と同じ学校 場合に限る。	10月 15 い。 況)」を す。 に R2 年	就学先 提出書類チェック表 参照

障がい者のいる 世帯	障がい者手帳等の写し	都道府県,病院等
●長期療養者のいる世帯 (申請日現在において6か月以上にわたる期間療養中の者又は療養を必要と認められる者)	・医師の証明書(長期療養を要する旨が記載されたもの)又は6か月以上にわたる長期療養が証明できる書類(発行から1年以内のもの)・経常的に支出する金額を証明できるもの(領収書等)・保険金を受給した場合は、受給した日・受給額等がわかる書類	病院,保険会社等
■風水害等の被害 を受けた者	・罹災証明書及び罹災額証明書 ・損害保険等支払証明書	市区町村役場等保険会社等
●盗難等の被害を 受けた者	・被害届出証明書 ・損害保険等支払証明書	警察署, 保険会社等
主たる家計支持 者が単身赴任で 別居中の世帯	・単身赴任の証明書 ・住居費等の実費が確認できるもの	市区町村役場, 勤務先等
●学資負担者が 6 ケ 月 以 内 (R2.4.1 ~ R2.9.30) に死亡 した場合	・死亡確認ができる書類 (戸籍抄本,死亡診断書等)・生命保険金,退職金等の金額を確認できる書類	市区町村役場, 病院等 保険会社, 勤務先等
家族構成に変更 がある場合(世 帯構成員が別居 独立した場合な ど。)	該当者の住民票など、世帯から別居独立していることが証明できる書類	市区町村役場等
その他特別な事 情について	免除選考を行うため,大学が必要と認める 書類等	

●については、保険・損害賠償等による補填分を考慮します。

※<u>申請書類及び証明書類の記載に虚偽の事実が判明した場合は許</u> <u>可を取り消すことがあります</u>。

授業料免除(後期分)のフローチャート



提出書類により取得した個人情報は、授業料免除者選考の事務手続きのために利用し、その他の目 的には利用されません。

授業料免除申請提出書類チェック表

(外国人留学生用)

専攻・コース名	携带電話番号
学籍番号	氏 名

【全員が提出するもの】

授業料免除申請提出書類チェック表(外国人留学生在学生用)
授業料免除申請書
家庭調書
授業料免除関係調査票
アルバイト等収入報告書
1か月あたりの生活費状況調べ
預金通帳(写) ※令和元年10月1日から現在まで
 封筒(長形3号) ※表面に自分の所属・学籍番号・氏名を記入したもの

【該当者が提出するもの】

チェック	該当事項	提出書類
	令和元年(平成31年)に日本に住んでいた 者	令和元年(平成31年)所得証明書 (申請者本人・配偶者等)
	授業料免除関係調査票で該当する者	証明書(授業料免除状況)
	令和2年10月現在で高校生以上の就学者 がいる世帯	在学証明書
	アルバイト等収入報告書で該当する者	アルバイト料支払(見込)証明書
	家族が日本に住んでいる者	住民票及び在留カードのコピー(住民票は必ず 世帯全員分と記載 されていること。)
	児童扶養手当を受給している者	児童扶養手当支給額証明書等
	その他	事情により大学が必要と認め,提出を求めた書類

授業料免除申請書

令和 年 月 日

鳴門教育大学長 殿

所 属 学籍番号 氏 名

下記により授業料免除を受けたいので、許可くださるよう 関係書類を添え、申請します。

記

- 1. 令和2年度 後期分
- 2. 免除を受けたい理由(詳細に記入のこと。)※「経済的に苦しいから」「アルバイトをする時間がないから」等,簡潔な表現ではなく,具体的な状況を記入すること。また,その状況を証明する ものがあれば添付すること。

(令和2年10月1日現在)

			家	庭	調]	書	ì			学玺	等番 号	크				
フリナ	゛ナ							学村	交教育	研究科	<u> </u>	自 H ·	7			 第	年次
氏	名					所	斤属 -		校教育							// 第	年次
本	人	〒 ()	T ()		〒 (<u> </u>) ਨ	(×1*)
現信	i所 _								家族 所								
		続柄	氏	名	年齢 ヨ	見在の)職業	在理	職期間	Time	勤	務	先	給与所得 入金額(导の収 税込)	所得	金額
家	就	父							年					7	千円	,	千円
家族及び	学者	* 3	死亡・生別	・無職等の場合	その生	 手月	(年	i	月)					_		
が所得	有を	母							年						千円		千円
	を除	* 2	死亡・生別	・無職等の場合	その生	平月	(年		月)						1	
たる	<				\perp				年						千円		千円
家計	家				$\perp \perp$				年						千円		千円
(主たる家計支持者に	族								年						千円		千円
									年	· / / / /	·- /-		·· > ~ 4 > pts (b)	^ -1	千円		千円
印					 				尸	得金額	額 (尿	就字 a	皆を除く家族)	1		,	千円
別居		続柄	氏	名	年齢		学	学	校名	7 ∃	学年		通 学 別	本人の奨等の収入	は学金が ・金額	なびアル (年額)	
居者に	就	本人			<u> </u>		鳴門教	育	大学				自宅・自宅外	奨学金			千円
× 印	学				<u> </u>		立						自宅・自宅外				
	者				$\perp \perp$		立						自宅・自宅外	アルバ	イト		千円
						-	立					 ** E	自宅・自宅外				
				<u> </u>						イト ー	等の収	1	途額 (合計)	2			千円
身障害	体	本人	との続柄	障害の	種別	引	手	帳	番号	- 長	期 養者	本	人との続柄	病	気 の)	況
障害	音者									尞	養有						
	給		所 得	商・工・林・	水産業別	行得	農業原	- 听得	:(1 反=			_		・雑所得			
			額を記入)	営業種目)	農作物 米	•	麦 •	雜殼	上延面 :	積 a	 能種 ()	退罪	金	千円
収	給与	· 賃	金 (賞与を含む) 千円	営業形態			野菜 そ	₹• ļ	果実・I の	園芸等 他	Ē	a		千円	退職-	一時金	千円
	役員	報酬	 (賞与を含む)	※1 個人経常 2 同族会社	±		()	a a	を賃・地代		保隊	金金	
			千円	3 その作) -	従事者	 i						千円			千円
入	専従	*者給-	与 千円	設 備 機 械 車 両		台 台 -	家		族 人			人人	刊子・配当	千円	資 産	譲渡	千円
	年金	· 恩;	給 千円	その他	()	米 · 野茲·	麦果宝	・ 雑 実・園	殻 芸筌	F) F	円 -	その他	1 4	山林	所 得	千円
		 Вh)	 	従 事 者 家 族			ガ来・ そ <i>(</i>		天 · 園; か	女守 他)	1		()	そ 0.) 他	1 1 1
状	17\	卯 ,	** 千円	使用人		人人				,	千	·円		千円	())	千円
	そ (の (也 千円	売上高計	_ 	千円	収入金	額	+		千	円	又入金額計	千円	収入釒	含額計	千円
況	収入	金額	計(税込) 千円	必要経費	=	チ円	必要経	養			千		公要経費	千円	必要組	圣 費	千円
	所得	全額	(税込) 千円	差引所得金額 (税込)	(利益金		差引所	行得金	金額(和	脱込)	千	克				行得金額	f(税込) 千円
			111	(1)(2)		1 1 1			所得:	金額			人収入(②)		3		千円

- (注)
- ※印のところは○印で囲むこと。 記入にあたっては,必ず「申請のしおり」を参照すること。 千円未満の端数は切り捨てること。

書 家 庭 調

20720001 ※新入生は記入しない 学籍番号 フリカ゛ナ **7%** } キョウコ 学校教育研究科 (大学院生はこの欄にコース名を記入)第1年次 所属 氏 名 学校教育学部 **(学部生はこの欄にコース名を記入)** 第 1 年次 090-1234-5678 **772-8502**) **〒(772-0051) 25** (**② (088-687-XXXX** 家族 鳴門市鳴門町高島字中島748 現住所 鳴門市鳴門町高島字中島99-7 住所 学生宿舎5-201 所得金額 給与所得の収 続柄 氏 名 年齢 現在の職業 在職期間 先 就 入金額(税込) (税込) 家 族 学 父 33 年 千円 1,561千円 鳴門 学 51 農業 自宅 及 び所 者 **※** 死亡・生別・無職等の場合 その年月 年 月) 得 22年 を 母 Ħ 育 47 皂 1,200 * 死亡・生別・無職等の場合 その年月 月) 除 る 祖父 年 年金受給者 1,269 門 大 80 無 職 家計 家 兄 鳴 Ħ 購 夫 25 会社員 2年 徳島建設(株) 3,043 支 持 族 文 宝事手伝い 年 姑 H 24 者 所得金額(就学者を除く家族)合計 ① 記入しない 千円 印 本人の奨学金及びアルバイト 学年 続柄 氏 名 年齢 在学学校名 通 学 別 等の収入金額 (年額) 別 子 ※自宅·自宅外 居 就 本人 M 教 22 国立鳴門教育大学大学院 1 授学金 360千円 者 学 ※自宅·自宅外 に 兄 Ħ 20 国立徳島大学 3 印 者 17 3 ※自宅・自宅外 アルバイト 57千円 妹 75 県立徳島高等学校 邇 ※自宅・自宅外 4 (2) 446千円 本人の奨学金及びアルバイト等の収入金額(合計) 本人との続柄 本人との続柄 障 害 0) 種 別 手 帳 番 号 病 気 0 状 体 障害者 療養者 0000 3級 姑 12345 祖父 0000 ※収入状況は分かる範囲で記入してください。 商・工・林・水産業所得 農業所得(1 反=10a=1,000 m) |その他の職業・雑所得|左記以外の臨時所得 給 与 所 得 農作物 作付延面積 (収入金額を記入) 営業種目 職種 退職金 (雑 殼 千円 a 給与・賃金(賞を含む) 野菜・果実・園芸等 千円 a 千円 収 営業形態 0 他 退職一時金 千円 ※1 個人経営 家賃・地代 役員報酬(賞与を含む) 2 同族会社 保険金 3 そ の 他 (千円 千円 従事者 ______ 専従者給与 設 備 利子・配当 資産譲渡 械 千円 人 台 人 重 両 台 千円 年金・恩給 その他 米 · 麦 · 雑 殼 山林所得) 千円 野菜・果実・園芸等 その他 千円 従事者 0 他 扶 助 料 の他 使用人 人 状 千円 千円 千円 (千円 の他 売上高計 収入金額計 収入金額計 収入金額計 (千円 千円 千円 千円) 千円 収入金額計 (税込) 必要経費 必要経費 必要経費 必要経費 況 千円 千円 千円 千円 千円 所得金額(税込) 差引所得金額(利益金額) 差引所得金額(税込) 差引所得金額(税込) 差引所得金額(税込) 千円 千円 千円 (税込) 千円 千円 所得金額(①) +本人収入(②) の合計 ③ 記入しない 千円

- (注)
- ※印のところは○印で囲むこと。 記入にあたっては、必ず「申請のしおり」を参照すること。 千円未満の端数は切り捨てること。 2

年間収入(見込)証明書

被雇用者住所_____

被雇用者氏名				
被雇用者生年月日	年	月	B	
雇用年月日	年	月	日	
給与支払状況				
対象月	支払(予定)額	対象月	支払(予定)額	
令和2年1月	H	令和2年10月		P
令和2年2月	円	令和2年11月		P
令和2年3月	円	令和2年12月		P
令和2年4月	円	令和2年1月		P
令和2年5月	円	令和2年2月		P
令和2年6月	円	令和2年3月		P
令和2年7月	円	夏期賞与		P
令和2年8月	円	冬期賞与		P
令和2年9月	円	合 計		Р
	頃について上記のとおり証明し	ます。		
令和	年 月 日			
所 在	地 			_
事業所	名 			_
代表者	名 		印	_

無職無収入の申立書

令和 年 月 日

			14 (114 1	71	Н
鳴門教育大学長	殿				
	4 吟中	土工力			
	<u>免除申請</u>	<u> </u>			
	申立者氏:			1	,
	<u>(甲硝有</u>	との続柄)		()
令和2年度後期授 あることに相違あり		あたり、申立者は	下記のとおり	無職無収	入で
who come who	A € 70°				
		記			
		HG			
無職である事情や現	在の状況(具体的	に記入すること)			

(注)申立者が自署すること

授業料免除関係調査票

申請者 学籍番号・氏名

1.	授業料免除状況							
	小 公 才 (日 寸 (十十) ~ ~ ナ	日本の文字のこの光体	/士士 /4年	- - -	1.224	1.24 p.4 k.k.\) ~ \\\	٠. ١

就学者(兄弟姉妹)のうち,**国立の**高専以上の学校(高専(4年,5年),大学,大学院等)に通っている者が, いる ・・・ 下表に記入してください。

いない・・・ 記入終了。

※ 就学者(兄弟姉妹)が通う学校が公立又は私立である場合は、「いない」を選択してください。

	1		A = = + /= N=	. (-)
就学者(兄弟姉妹)	学校名•	入学年度	令和元年(平成3	
の氏名及び学年	学部名等	(西曆)	前期	後期
(氏名)		年	全額免除 半額免除 予除不許可 申請無し 免除(その他) ()	全額免除 半額免除 ・ 半額免除 ・ 免除不許可 ・ 申請無し ・ 免除(その他) ()
(氏名)		年	全額免除 半額免除 免除不許可 申請無し 免除(その他) (■ 全額免除 ■ 半額免除 ■ 免除不許可 ■ 申請無し ■ 免除(その他) (
(氏名)		年	全額免除 半額免除 半額免除 免除不許可 申請無し 免除(その他) ()	■ 全額免除■ 半額免除■ 免除不許可■ 申請無し■ 免除(その他)()
(氏名)		年	全額免除 半額免除 ・ 半額免除 ・ 免除不許可 ・ 申請無し ・ 免除(その他) ()	全額免除 半額免除 ・ 半額免除 ・ 免除不許可 ・ 申請無し ・ 免除(その他) ()

- ・ 該当する項目の□欄に✔マークを入れてください。
- ・ 全額・半額以外の免除額の場合は「免除(その他)」を選択し、免除額の割合を()内に記入してください。

アルバイト等収入報告書

本人又は配偶者の収入について

- 1. 前年(H31.1.1~R1.12.31) に収入がありましたか。 (はい・いいえ)
- 2. 当年 (R2.1.1~R2.12.31) に収入がある予定ですか。 (はい・いいえ)

上記1,2の質問に「いいえ」と答えた人は、記入終了です。

上記の質問に1つでも「はい」と答えた人は、下欄に必要事項を記入し、アルバイト先ごとに別紙「アルバイト料支払(見込)証明書」を添付してください。(添付の例外あり。「授業料免除申請のしおり」参照。)

アルバイト生		期間	収入			
アルバイト先 名称	職種	(雇用期間の	令和元年	令和	口2年	収入を得た者 (いずれかを○)
70.40		始期と終期)	1~12月	1~7月	8~12月	
						本人 配偶者
						本人 配偶者
						本人配偶者
						本人 配偶者
1111	+	A				

- 注) 1. 令和元年の収入金額は、1月から12月までの間に実際に得た金額を記入してください。
 - 2. 令和2年の収入金額は、1月から7月までの間に実際に得た金額と、8月から12月(見込額を含む)に分けて記入してください。

給付奨学金等,返還の必要が無い奨学金の額

	Ц			
給付奨学金等の名称	令和元年	令和	12年	収入を得た者 (いずれかを○)
	1~12月	1~7月	8~12月	
				本人 配偶者
				本人 配偶者
計 B				
A+B				

注) 3. B欄の金額は、「家庭調書」の奨学金欄に年額を計上してください。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者 (学部·大学院) 第 年次

学籍番号	氏名	

アルバイト等収入報告書

本人又は配偶者の収入について

1. 前年(H31.1.1~R1.12.31) に収入がありましたか。

(はい (いいえ)

2. 当年 (R2.1.1~R2.12.31) に収入がある予定ですか。

(はい (いいえ))

上記1,2の質問に「いいえ」と答えた人は、記入終了です。

上記の質問に1つでも「はい」と答えた人は、下欄に必要事項を記入し、アルバイト先ごとに別紙「アルバイト料支払(見込)証明書」を添付してください。(添付の例外あり。「授業料免除申請のしおり」参照。)

アルバイト先		期間	収入			
1	職種	(雇用期間の	令和元年	令 利	12年	収入を得た者 (いずれかを○)
2 H. k1.		始期と終期)	1~12月	1~7月	8~12月	
00宅	家庭教師	R1. 10∼ R1. 12	20, 000			本人配偶者
○○スーパー	レジ	R1. 7∼ R2. 4	57, 000	21,000		本人配偶者
○○ホテル	フロント	R2. 1∼ R2. 11		70,000	50,000	本人配偶者
						本人 配偶者
	+	A	77, 000	91,000	50,000	

- 注) 1. 令和元年の収入金額は、1月から12月までの間に実際に得た金額を記入してください。
 - 2. 令和2年の収入金額は、1月から7月までの間に実際に得た金額と、8月から12月(見込額を含む)に分けて記入してください。

給付奨学金等,返還の必要が無い奨学金の額

	Ų			
給付奨学金等の名称	令和元年	令和	収入を得た者 (いずれかを○)	
	1~12月	1~7月	8~12月	
日本学生支援機構 給付奨学金	360, 000	210, 000	150,000	本人配偶者
				本人 配偶者
計 B	360, 000	210, 000	150, 000	

A+B 437, 000

注) 3. B欄の金額は、「家庭調書」の奨学金欄に年額を計上してください。

上記のとおり相違ありません。

 令和
 年
 月
 日

 申請者
 (学部 · 大学院)
 第
 年次

学籍番号 11111111 氏名 鳴門 教子

証明書 (授業料免除状況)

				_	国立	<u> </u>			*	大 大学					学 部研究科	年
				-	国立	·							高	等専	門学校	年
								氏名	古 (自署)						
このたび,鳴 ※ 入学料免 より証明願いる	余 · 徘							兄•						· 免	除状況)が _: を下記し
							記	ļ								
入学年度											年度	入肖	叁			
通学状況	ı					×	% É	自宅	・自	宅外		通	学			
	前	全名	須 免	除	半	額	免	除	不	許	可	申	請	なし	令和2年 ため、該	: 度入学の 当しない
令和元年度	期分			円				円								
(平成31年度) 免除状況	後	全名	預 免	除	半	額	免	除	不	許	可	申	請	なし	令和2年 ため、該	: 度入学の 当しない
	期分			円				円								
上記のとは					(注)	*	の籄	所(は, i	該当	するヨ	事項	をC)で囲	んでく	ださい。
14 116	_ ,		•									大	学			学部
														<u>-</u> 1	高等専	門学校
											係	氏	名			(印)

アルバイト料支払(見込)証明書

			記				
被雇用者氏名							
仕 事 内 容							
雇用期間		年	月かり	Б	年	月(予	定) まで
令和2年中 (1月~12月) の支払(見込)額		円	(,	月から	月(予定))まで	月分)
記のとおり証明 令和 年	します。 月 日						

アルバイト料支払 (見込) 証明書

(記入例)

鳴門教育大学 (学部·大学院) 1 年次

申請者氏名

鳴門教子

授業料免除申請をしますので、私のアルバイト料について下記により証明してくださるようお願いいたします。

記

被雇用者氏名	鳴門教子
仕事内容	コンビニエンスストアー レジ
雇用期間	令和 2 年 4 月 から 令和 3 年 3 月 (予定) まで
令和2年中 (1月~12月) の支払(見込)額	107,000円(4月から12月(予定)まで9か月分)

上記のとおり証明します。

令和 〇〇 年 〇 月 〇 日

雇用者住所	鳴門市鳴門町高島	
雇用者氏名	高島育夫	印
電話番号	088 - 633 - ××××	

1ヶ月あたりの生活費状況調べ

 $(R2.4月 \sim R2.9月 の間で、ひと月あたりの平均的な収支を記入してください。)$

申請者	学籍番号	•	氏名
	J /TH HH 'J		+V-U

_			_							
	収	入			支	出				
	父母からの給付額 (送金方法を記入 ex.銀行振込等)		1		食費	円				
1		円	2		住居費	円				
			3		光熱水費	円				
2	アルバイト等	円	4		通学交通費	円				
					教育費 ※					
3	給付奨学金等		5		期授業料					
Ü	加口之1 亚刀			授	業料月額	円				
		円	6		小遣い	円				
		円				円				
4	そ の 他	円	7	その他		円				
		円				円				
_ _	収入計	円			支出計	円				
	収入計一支出計									

備考欄(生活費が不足する場合の補填方法等)

[※] 教育費には、1ヶ月あたりの授業料額(授業料半期分÷6ヶ月)を含めてください。 授業料免除を受けた人は、免除額を除いた額で計算してください。